

# 北九州市民の会ニュース

## 「よりよい介護をめざす連絡会」 市民講演会開催

3月4日(土)、「どうなる介護保険・総合事業！北九州市・各自治体の動向、地域からの共同を進める視点」というテーマで、日下部雅喜氏(大阪社保協介護保険対策委員長)を招き講演会を開催しました。参加者55名。著書「どうなる介護保険・総合事業」の内容を北九州市の事例も紹介しながら、明快に解き明かされた。「介護保険は詐欺だ！」という実態を理解した。さらに、和田氏(健和会介護福祉部長)「介護保険利用者アンケートから」、保元氏(福岡県医労連)「介護処遇改善と介護報酬プラス改訂を」、矢田氏(小倉ケアプランセンター)「北九州市の介護扶助適正化について」から3報告をうけて、「闘いなくして老後の安心なし」という思いを共有できた。これから、どのように市民運動を広めていくかが問われる。



## 北九市職労「退職者を励ます集い」

3月10日、2016年度で退職される市職労のみなさんを励ます集いが、リーガロイヤルホテルで開かれた。第1部では、仲間とともに闘い続けた市職労のみなさん、ひとり一人に、感謝状が贈呈された。第2部では、ももの太鼓演奏の後、各部会が猛練習をしてきた催し物のパフォーマンスで沸いた。最後は、全員腕を組んでガンバロウを合唱。退職者を風船アーチで見送った。笑いと涙、感動の励ます会になった。輝け！北九市職労！



## 東日本大震災・原発事故6年 「さよなら原発！3.11北九州集会」

3月11日、好天に恵まれた勝山公園には、さよなら原発の思いをひとつにした2000人が集まりました。国会・首相官邸前には、8000人が「原発要らない」「福島守れ」「安倍政権を倒そう」と声を上げました。北九州集会は、11:00~12:50、ライブステージとパズーで、参加者それぞれ、うたごえやバンド演奏を聴きながら、お店のお昼も楽しみました。

本集会(13:00~14:30)では、棚次氏の主催者挨拶、深江氏基調報告、福島原発事故収束作業に従事し白血病に冒された作業員からの訴えなどがありました。各団体からのアピールには、全港湾労組青年や健和看護学院学生など若い元気な発言がありました。集会宣言の後、小倉駅までデモ行進しました。「原発とめろ！再稼働反対！」「全ての原発今すぐハイロ」「子孫に残すなキケンな原発！」



## 今後の予定

- 03/19(日) 3.19アベ政治を許さないin福岡集会  
13:30 冷泉公園
- 03/24(金) 238回さよなら原発金曜行動  
18:00~19:00 小倉駅デッキ
- 03/25(土) 第8回市民講座  
「公契約条例について考える」  
14:00~16:00 市立生涯学習総合センター3F
- 03/25(土) 輝く弥生の玉物語  
- 潤地頭給遺跡VS城野遺跡 -  
13:00~15:30 小倉南生涯学習センター

平和とくらしを守る北九州市民の会  
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F  
093-592-5000 FAX093-571-4346  
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>  
e-mail;koe@siminnokai.com

# 北九州市民の会ニュース



「国・地方自治体は、安全で良質な公共サービスを実施するため、従事員への適正な労働条件を確保する責任がある」

非正規の公務員は、賃金水準が年平均200万円を超えていません。また、市が行う民間委託、指定管理者制度、入札制度など「公契約」では、低コスト競争により、そこで働く従事員の賃金が低賃金に抑えられているのが実態です。働く貧困層を自治体が作っており、官製ワーキングプアの改善が強く求められています。

この問題を解決するため最近、千葉県野田市をはじめ神奈川県の川崎市、相模原市、東京都多摩市のほか、福岡県でも直方市が初めて公契約条例を制定しました。先進都市の事例を学び、公契約条例についてみなさんといっしょに考えてみたいと思います。多数のご参加をお願いします。

とき

**3月25日(土)**  
午後2時より

ところ

**市立生涯学習総合センター**

基調報告 津田久則 (直方市公契約条例審議会委員)  
「直方市の公契約条例を語る」

参加費 300円



公契約とは…

国や地方自治体が行政目的を達成するために、公共工事や様々な事業(サービス、物の調達等)を民間企業等に発注、委託する契約を言います。

どなたでも  
参加できます

共催 平和とくらしを守る北九州市民の会  
北九州地区労働組合総連合  
連絡先 北九州市小倉北区田町 13-21 ☎093-592-5000

第8回  
市民講座

「公契約条例について考える」